

2021年12月号

(2021年12月17日発行)

大阪：〒598-0013 大阪府泉佐野市中町 1-2-4

e-mail：[info@senshu-sr.com](mailto:info@senshu-sr.com)

HP：<https://senshu-sr.com>

# 泉州経営協会 静社労士事務所便り

## 2021年の主な法改正や動向の振り返り

今年は暖冬？と思っていましたら、今週からぐっと寒くなりひざ掛けが手放せなくなりました。さて、今年も残りわずかとなりました。今回は、今年の主な法改正や動向を振り返りますので、対応できているかを改めて確認していきましょう。気になるものがあれば、過去の事務所便り紹介月をご参照頂けますと幸いです。

※過去の事務所便りは、<<https://senshu-sr.com/>>の事務所便りタブよりご覧頂けます。



## ◆2021年の主な法改正や動向の振り返り

| 施行等の年月   | 内容  | 事務所便り紹介月         |
|----------|---|------------------|
| 2021年1月  | 子の看護休暇、介護休暇が時間単位で取得可能に ※                        | 2021年1月号         |
| 2021年3月  | マイナンバーカードの保険証登録により保険証利用可能（現在の保険証も継続利用可能）        |                  |
| 2021年4月  | 同一労働同一賃金の中小企業への適用（短時間や有期労働者への不合理な待遇差禁止や待遇説明義務等） | 2021年2月号、3月号     |
| 2021年4月  | 36協定、就業規則意見書等への労働者代表者の押印又は署名が不要                 | 2021年3月号         |
| 2021年4月  | 70歳までの雇用、就業機会確保（70歳までの定年引上や継続雇用制度、定年廃止等の努力義務）   | 2021年4月号         |
| 2021年4月  | 脱退一時金（外国国籍者の国民年金等の脱退に対する一時金）支給上限年数引上（3年→5年）     | 2021年6月号         |
| 2021年9月  | ハローワークインターネットサービス オンライン求人サービスの求人者マイページに新機能が追加   | 2021年11月号        |
| 2021年10月 | 最低賃金が全国平均で28円引上げ、全国平均930円に                      | 2021年7月号、9月号     |
| —        | 男性育児休業取得率7.48%（令和元年度）→12.65%（令和2年度）となり、過去最高     | 2021年8月号         |
| 都度       | 雇用調整助成金等の特例措置内容変更                               | 2021年5月号、6月号、7月号 |
| 2022年1月  | 傷病手当金支給期間の通算化                                   | 2021年9月号         |
| 2022年1月  | 雇用保険マルチジョブホルダー制度が開始                             | 2021年10月号        |
| 2022年4月  | 育児休業の雇用環境整備、個別周知・意向確認後の義務化や有期雇用労働者の取得要件緩和 ※     | 2021年8月号         |
| 2022年10月 | 育児休業中の社会保険料免除要件の見直し                             | 2021年8月号         |
| 2022年10月 | 育児休業の分割取得、育児休業開始日の柔軟化等 ※                        | 2021年8月号         |

※就業規則（育児介護休業等規定）の見直しが必要

## ◆今年の事務所便りの振り返り

今年最も注目すべき内容は、やはり同一労働同一賃金の中小企業への適用だと思います。正規社員と、パート・アルバイト・契約社員といった非正規社員について、職務内容等に応じた賃金等の待遇が不合理でないかを確認する必要があります。そのために職務の棚卸、職務分析、職務再設計をして、賃金等級表との連動を行ったりしました。また、育児休業関連として、子の看護休暇の時間取得、男性育児休業取得率が過去最高、来年4月と10月に法改正が控えている等、行政が重点的に推進していることが伺えます。

事務所便りについて、毎月楽しみにしているとお声を頂きました。誠にありがとうございます。来年も皆様に読まれるような事務所便りにしていきたいと思っております。

## ◆今年の一言

まだコロナ禍ではありますが、ワクチン接種したことで少し安心して過ごせるようになりました。

体調に気を付けて、来年も引き続きご支援できればと思います。

今年も大変お世話になりました。来年もご愛顧のほどよろしくお願い致します。

